

# 学校だより

令和7年度 特別号 加古川市立別府小学校

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について(お知らせ)

錦秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申しあげます。平素は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、今年度4月17日に全国の小学6年生と中学3年生を対象に、「国語」「算数(数学)」「理科」の学習状況と、児童・生徒の学校や家庭での生活習慣や学習環境等についての調査が行われました。今回の調査結果は、児童の学力の限られた部分ではありますが、届いた結果をもとに、学習や生活の指導に活かせるよう、6年生全体の結果を分析・検討しましたので、分析の結果と今後の方針についてお知らせします。

1 教科に関する調査(国語・算数・理科)について

# 国 語

## 【概ね力がついていること】

○話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。

## 【課題】

△目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけること。

#### 【改善策】

→目的に応じて必要な情報かどうかを確かめたり、情報と情報がどのような関係にあるの か考えたりしながら読む学習を発達段階に応じて継続して取り組みます。

## 算 数

### 【概ね力がついていること】

○棒グラフから、項目間の関係を読み取ること。

#### 【課題】

△目的に応じて適切なグラフを選択して数量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。

## 【改善策】

→図や式、表、グラフなどを用いて考えを説明したり、互いに自分の考えを表現し伝え合ったり、協同的探究学習を通してそれらの考えの関連性についてクラス全体で深めたりする場面を意図的に設定します。

## 理 科

### 【概ね力がついていること】

○電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識を身につけること。

#### 【課題】

△身の周りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識を身 につけること。

## 【改善策】

→単なる暗記事項として覚えるのではなく、科学的な現象と日常的な事象を結びつけて理解して習得する「生きた知識」を身につけていくことを目指します。

### 2 生活や学習の状況(児童質問紙)について

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する71の質問項目がありました。その中で、特徴的な回答項目について以下にお示しします。

## (1) 学習に対する興味・関心

- ○国語の勉強は好きだ・・・62.5%
- ○国語の学習は将来役に立つと思う・・・96.9%
- ○国語の授業の内容はよく分かる・・・84.4%
- ○算数の勉強は好きだ・・・59.4%
- ○算数の学習は将来役に立つと思う・・・84.4%
- ○算数の授業の内容はよく分かる・・・75.1%

国語・算数の学習の大切さをよく理解しているものの、算数では苦手意識があるようです。 基礎・基本の定着と「わかる学力」を育てる授業づくりに取り組み、自分の考えに友達の考 えや新しい考えを取り入れることで、考えを深めたり広げたりする力を育てていきます。

## (2) 自己肯定感・規範意識

- ○自分には、よいところがある・・・87.5%
- ○将来の夢や目標をもっている・・・90.7%
- ○人が困っているときは、進んで助けている・・・93.8%
- ○いじめは、どんな理由があってもいけないことだ・・・96.9%
- ○人の役に立つ人間になりたい・・・96.9%

自己肯定感が高く、規範意識の高さがうかがえる結果となりました。引き続き、全ての教育活動において、自分の良さに目を向けて自信をもち、夢や目標に向かって粘り強く取り組むことができるよう、一人ひとりが活躍できる場を多く設定していきます。

### (3) 生活習慣・学習習慣

- ○朝食を毎日食べている・・・84.4%
- ○毎日、同じくらいの時刻に起きている・・・90.6%
- ○学校の授業時間以外の、普段(月曜日から金曜日)1日当たりの勉強をする時間(学習塾・家庭教師やインターネットを活用している時間も含む)
  - ・2時間以上・・・46.9%
  - ・30分より少ない・・・15.6%

学習を支える生活習慣についてはどの項目も80%近い肯定的な結果が出ています。規則正しい生活習慣は、心身の健康を維持し、学力向上にもつながりますので今後もご支援をよろしくお願いいたします。家庭学習については、1日当たり2時間以上が40%以上ある一方で、30分より少ない児童もありました。計画的に自ら学習に取り組むなど、学びに向かう力を育てていきます。

学校では基礎学力を定着させるとともに、加古川市の進める協同的探究学習を取り入れ、クロームブックなどの ICT 機器も活用しながら「わかる学力」の育成を目指して取り組んでいます。今後もご家庭と連携しながら教育活動をさらに充実させ、学ぶ意欲と学力の向上に取り組んでまいります。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。